

まちの話題

夏祭り(後半戦)

8月も各地で夏祭りが開催されました。その一部をご紹介します。



田小野夏祭り(8/16)



清和高原スターフェスタ(8/13)



島木納涼祭(8/14)



下名連石ふれあい夏祭り(8/16)

おいしいトマトをめしあがれ

8月23日、JA阿蘇南部トマト部会が、蘇陽地区の3つの保育園に、おいしいトマトをプレゼントしました。同部会では、10年以上前から南阿蘇地域の全部の保育園にトマトをプレゼントしています。

この日は、山邊康弘さん(橋)と奈須則和さん(大見口)、そして、JA阿蘇の職員が馬見原、菅尾、二瀬本の各保育園を訪問してトマトを贈呈。真っ赤に熟したおいしいそうなたまは、後日、給食で振る舞われました。



二瀬本保育園さくら組の子もたちと山邊さん(後列)

県立大学生が大地で学ぶ

熊本県立大学環境共生学部の1年生が町内5軒の農家で2泊3日の農作業の実習を行いました。「フィールドワーク」と呼ばれるこの実習は、地域の中で学ぶことを目的に、行われています。

イチゴ農家の中島由博さん(白小野)を訪れたのは江口初音さん、池尻摩耶さん、池田折衣さんの3人。県立大卒の由博さんの指導を受けながらイチゴ苗の植え付けなどを体験。「生産過程を知って苦労が分かった」と江口さんは大粒の汗を流しながら笑顔で話してくれました。



苗を植え付ける江口さん(右手前)その奥が中島さん。

馬見原小へ本を寄贈

9月上旬、馬見原小学校に300冊の本が届きました。本を寄贈したのは、(株)立情報システムズの代表取締役、原巖(はらいわお)さん。巖さんの父正さんは馬見原生まれの検事でした。正さんは生前、退職後は馬見原に戻りたいと考えていたそうです。しかし、在職中に他界され実現しませんでした。その遺志を何らかの形で継ぎたいと考えた巖さん。自身も数ヶ月間通った母校へ本を送ることを決めました。馬見原小学校図書館には新しく「原文庫」が開設され、毎日児童たちが図鑑などを読みに集まります。



円内が原巖さん。

働くってなんだ



歌でも生徒にメッセージを送ります。

9月2日、蘇陽高校で閉校記念キャリア教育講演会が行われました。講師はダウンタウン松本人志さんの兄、松本隆博さん。卒業に向け大事な時期を過ごす3年生へ、信用金庫時代の苦労話や弟人志さんとのエピソード、そして歌も交えながら、働くことの重要性について語りました。会場には3年生のほか、保護者や地域の方々も詰めかけました。

最後の思いを込めて

8月23日、浜美荘で、蘇陽高と矢部高の茶道部の生徒たちが入所者の方々にお茶を振る舞いました。橋本早苗さんから指導を受けている生徒たちは、美しいお点前を披露して、入所者を感じさせていました。今年で最後の参加となった蘇陽高茶道部。「茶道への思い」を込めた見事なお点前。それは矢部高校茶道部へ引き継がれていくことでしょう。



蘇陽高(前列)と矢部高(後列)の茶道部のみなさん

こどもガイドを養成



修了証はくまモンからもらいました

子どもたちが地域のすばらしさを伝える「くまもとこどもガイド」の養成講座が山都町で行われ、受講した12人に修了証が渡されました。講座は県観光協会などが主催、町での講座は、町観光協会とかたりへの会の協力を通潤橋の歴史や構造などを学びました。

子どもたちが地域のすばらしさを伝える「くまもとこどもガイド」の養成講座が山都町で行われ、受講した12人に修了証が渡されました。

馬見原小ソバ播き



ソバ植えのあとはスイカ割りもしました。

馬見原小3年生が馬見原東部老人会との交流で毎年行っている「ソバ植え体験」が8月19日に行われました。老人会の方々には手ほどきを受け、3年生5名は順調にソバを播きました。ソバは11月ごろ収穫され、来年に行われるソバ打ち体験に使用されます。

馬見原小3年生が馬見原東部老人会との交流で毎年行っている「ソバ植え体験」が8月19日に行われました。老人会の方々には手ほどきを受け、3年生5名は順調にソバを播きました。ソバは11月ごろ収穫され、来年に行われるソバ打ち体験に使用されます。

二つの下鶴地区が交流会



みなさん「下鶴地区」の方々です。

滝上の下鶴地区と北中島の下鶴地区では、同じ地名が緑でこれまでに数回交流会を行って、親睦を深めてきました。その交流会が8月26日に行われ、滝上の下鶴地区のみなさんが北中島の下鶴公民館を訪問。懇親会で親睦を深めました。

滝上の下鶴地区と北中島の下鶴地区では、同じ地名が緑でこれまでに数回交流会を行って、親睦を深めてきました。その交流会が8月26日に行われ、滝上の下鶴地区のみなさんが北中島の下鶴公民館を訪問。懇親会で親睦を深めました。

演習場フェスタ



音楽隊による演奏

8月26日、大矢野原演習場で「演習場フェスタ」が開催されました。これは、地域との交流を目的として開催されたもので、昨年続き2回目。高機動車の体験搭乗、装備品の展示のほか、音楽隊による演奏会もあり、たくさんの地域の方々が交流を深めました。

8月26日、大矢野原演習場で「演習場フェスタ」が開催されました。これは、地域との交流を目的として開催されたもので、昨年続き2回目。高機動車の体験搭乗、装備品の展示のほか、音楽隊による演奏会もあり、たくさんの地域の方々が交流を深めました。